

カーペンターズ・ストーリー (1989)

THE KAREN CARPENTER STORY

メディア TVM
ジャンル 伝記
製作国 アメリカ
時間 90分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】
『イエスタデイ・ワンス・モア』など数々のポピュラー・ソングを世に送り出し、その天使のような歌声で全米のみならず日本にも多くのファンを今でも残す“カーペンターズ”。その生い立ちと、83年2月に拒食症によって32歳の若さでこの世を去ったカレンの悲劇を追ったTVムービー作品。
ピアノの名手だった兄リチャード（アンダーソン）の影響で音楽に目覚め、兄と共に音楽活動を始めドラムの練習に励むカレン（ギブ）。しかしふとしたキッカケで歌う事になったカレンのおかげで彼らはマイナー・レーベルと契約を交わす事になり、数年後にはデモ・テープを聞いたハーブ・アルパートから声がかかる。そしてCMソングを出した途端にヒット・チャートに躍り出る勢いで彼らは順風満帆に活躍を始めて行く。だが、ある雑誌の記事を見たカレンは自分が太っているのではないかと思い込み始めた……。
作品自体はあまり出来の良い物ではないが、カレンの歌声（劇中に流れる歌声はカレン自身のもの）と、演ずるC・ギブに違和感が無く、物悲しい雰囲気漂っていて悪くない。製作総指揮・音楽は兄リチャード自身が担当している。

【クレジット】		
監督	ジョセフ・サージェント	Joseph Sargent
	リチャード・カーペンター	Richard Carpenter
製作	ロバート・A・パパツィアン	Robert A. Papazian
	ハル・ガリ	
製作総指揮	リチャード・カーペンター	Richard Carpenter
脚本	バリー・モロー	Barry Morrow
撮影	キース・ヴァン・オーストラム	Kees Van Oostrum
音楽	リチャード・カーペンター	Richard Carpenter
出演	シンシア・ギブ	Cynthia Gibb
	ミッチェル・アンダーソン	Mitchell Anderson
	ルイズ・フレッチャー	Louise Fletcher
	ピーター・マイケル・ゴーツ	Peter Michael Goetz
	マイケル・マクガイア	Michael McGuire
	リセ・ヒルボールト	
	ケネス・デヴィッド・ギルマン	Kenneth David Gilman
	リチャード・ミンチェンバーグ	Richard Minchenberg
	スコット・バークホルダー	Scott Burkholder